



# 宮本中学校 学校だより

～夢に向かって踏み出そう～

1月号

R8.1月6日発行

校訓  
礼 勤 自  
儀 労 学

## 《学校教育目標》

一人一人が生き生きと行動し、  
自己実現のできる生徒の育成

### 新年の全校集会にて

私たちの学校、宮本中学校は、再来年の令和9年度に創立80周年を迎えます。創立当時から受け継がれているものがいくつかありますが、今、皆さんが歌った校歌も長い間、歌い継がれてきたものです。入学したばかりの頃、まだ慣れないメロディーを一生懸命に覚えたことを、今でも鮮明に覚えていると思います。

校歌の歌詞には、創立当時の学校の周りに広がる自然や、学校から見える景色、大切にすべき教えが込められています。最初はただの「歌」として歌っていたとしても、行事のたびに全校生徒で歌ううちに、自分たちの心の中にこの歌が深く根付いていくことと思います。

昨年10月に宮本中学校卒業生の方々との同窓会に参加しました。もしかしたら、皆さんのおじいさんおばあさん、またはお父さんお母さんの中にも参加した方がいるかもしれません。その会場で、何十年も前に卒業した方々と校歌を斉唱しました。私たちが同じ歌でつながっている。その光景を目にしたとき、体験したとき、校歌は単なる音楽ではなく、世代を超えた「共通言語」であり、この学校の「歴史」と「伝統」そのものなのだと強く感じました。

皆さんは在校中の3年間しかこの校歌を歌うことがないかもしれませんが、将来、校歌を聞きたびに、口ずさむたびに、ここ宮本中で過ごした日々や仲間との絆を思い出すはずです。だからこそ、私たちが先輩から受け取ったこの伝統のバトンを、ぜひ大切にして後輩たちに託して欲しいと思います。

新しい時代になっても、この学び舎に変わらぬ校歌が響き続けることを願い、新年の挨拶とします。

校長 太田 由紀

## 「薬物乱用防止集会」

12月3日（火曜日）に、全校生徒を対象とした薬物乱用防止集会を実施しました。

今回は、薬剤師であり日本大学薬学部の先生でもいらっしゃる阿部恵先生をお招きし「STOP the 薬物！～今日の自分が未来をつなぐ～」というテーマでご講演いただきました。

先生は、薬物が私たちの心身に与える深刻な影響について、正確な知識を持つことの重要性を説かれました。また、薬物への知識だけでなく、私たちがよりよく生きていくうえで不可欠な「自分を大切にすること」についても、心温まるメッセージをいただきました。

先生のお話の中で、「**自分の心や身体は、他の誰でもない自分自身で守るものであり、自分の一番の味方は自分自身である**」という言葉が印象に残りました。また、自分を大切にするヒントとして、

「嬉しかったこと、悲しかったことを知る」「好きなものややりたいものを知る」「自分にとって大切な人、自分を大切に思ってくれる人を知る」という3つのポイントを教えてくださいました。今回の集会で学んだ、薬物の恐ろしさと、「自分自身を大切にすること」という視点。たった一つの大切な人生を薬物で壊すことがないように、今回いただいたお話を深く心にとめ、日々の生活を送っていきたいです。

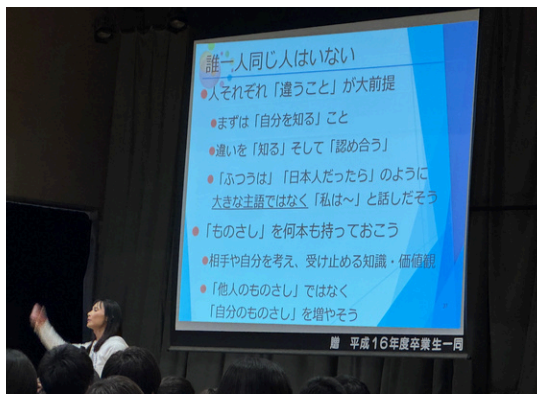


## 『人権教育講演会「自分らしく生きる～多様なあり方と人権～」』

12月12日、本校体育館にて、1学年主任の永井恵先生を講師として、「自分らしく生きる～多様なあり方と人権～」というテーマで人権教育集会を行いました。永井先生がこれまで積み重ねてこられた豊富な知識と、自身の人生経験に裏打ちされた優しく力強い言葉に、生徒たちが真剣に耳を傾けていた姿が印象的でした。

講演の冒頭、先生は「性のあり方」について、生まれ持った「身体の性」、自分の認識としての「性自認」、どんな性を好きになるかという「性的指向」、そして服装などで自分を表現する「表現する性」という4つの視点があることを丁寧に紐解いていました。これらは「男らしさ」や「女らしさ」といった固定観念で一括りにできるものではなく、一人ひとり異なるグラデーションのような多様性を持っていることを改めて学びました。

永井先生は、今なお社会に残る誤解や差別、偏見といった厳しい現実にも触れながら、性のあり方はその人自身のアイデンティティそのものであると語りました。「**誰一人として同じ人はいない。人それぞれ違うことが大前提である**」という力強い言葉には、まず自分自身を知り、そして相手との違いを正しく知って認め合うことの大切さが込められていました。さらにお話の中では、これからの人生を歩む生徒たちの道標となるような、数多くの素敵な言葉が贈られました。その一つとして、ビートたけしさんの「**勉強するから何がしたいかわかる。勉強しないから何をしたいかわからない**」という言葉を引きながら、**世界を知り、人間を知り、そして自分を知るためにこそ学ぶのだ**という「**学びの本質**」について話されました。自分らしく



く生きるために学び続けることの大切さに加え「『他人のものさし』ではなく『自分のものさし』を増やしてほしい」「他人のせいになっているうちは、本質的な解決はない」「たった一度きりの人生なのだから、自らの力で人生をコントロールし、自分の人生をデザインしてほしい」という永井先生の願いが込められた数々の温かい言葉は、生徒たちの心に深く刻まれたことと思います。そして、それぞれに与えられたたった一度の人生を、豊かに、素敵に、デザインしていきたいなと感じました。



## 職業講話を行いました！

12月5日金曜日、2年生のキャリア学習の一環として、多岐にわたる分野でご活躍されている職業人の皆様をお招きし、「職業講話」を実施いたしました。

今回の講話では、看護師、言語聴覚士、栄養士、保育士、作業療法士、研究職、銀行員、美容関係、元実業団所属のアスリート、一級建築士、SNS系、インフルエンサー、航空関係、国際協力関係、自衛隊、パティシエ、イラストレーター、介護コンサルタント...など、実に幅広い分野の専門家の方々にご協力いただきました。生徒たちは、それぞれの職業の具体的な仕事内容や、求められる専門知識について深く学ぶことができました。しかし、それ以上に大きな収穫となったのは、職業人としての「生き方」と「心構え」を直接学べたことです。インターネットで様々な情報を簡単に検索できる現代において、生徒たちは「実体験に基づくお話を聞くことの価値」を強く感じていたようです。資料や映像だけでは伝わらない、仕事の喜びや厳しさ、そしてその道のりで得られた「生きた言葉」は、生徒たちの心に深く響き、将来について考える大きなきっかけとなりました。



## ひがふなフェスタ2025が盛大に行われました！

7日（日）、さわやかな青空が広がる冬晴れのもと、東船橋駅南口ロータリーにて「第11回 ひがふなフェスタ2025」が盛大に開催されました。

本校からは校長が来賓として出席したほか、PTAの皆様が準備を重ねた出店、生徒会本部による募金活動、10組の皆さんによる心のこもった手作りクッキー販売、そしてステージでの箏曲部と管弦楽部の演奏披露と、様々な形で参加させていただきました。地域の皆様の笑顔に囲まれ、生徒たちにとっても学校生活では得がたい貴重な経験となったようです。会場は終始たくさんの来場者で賑わい、東船橋の街の強い絆を改めて実感する一日となりました。



## 宮中生の活躍をご紹介！

### 【演劇部】

《冬の発表会》・・・『青空へつづる手紙』

”生きること”をテーマに、小児病棟を舞台にした劇を上演しました。

本番では、舞台のスペースや道具、照明、音楽の効果を上手に使っていたのが印象的でした。一人一人の説得力のある演技も大変すばらしかったです。見ている人も涙を流しながら観劇されていました。

★個人演技賞 ○ ○○ (2) ・ ○○○ ○○ (1)

★団体賞 舞台構成演出賞

### 【サッカー部】

《千葉県U13選手権大会》

予選リーグ2試合目 VS旭中 2－0勝利

《U14船橋選手権大会》

準々決勝 VS船橋中 1－0勝利

《市川浦安招待サッカー大会》

1位パート準決勝 VS本田中（東京都代表）PK戦 1－3敗退

...総合成績 3／4 0

2回戦 VS流通経済大柏中 惜敗 ベスト 1 6

アントレプレナー  
シッププログラム  
成果報告会

○○ ○○ (2)

最優秀賞・オーディエンス賞受賞

## 道徳教育について

宮本中学校は、千葉県から「特色ある道徳教育」の研究指定を受けています。

1月6日の全校集会では、「道徳」について、研究主任の菅原先生、道徳担当の横山先生より話がありました。以下は、横山先生からのメッセージです。

“目に見えない大切なもの”そう聞くと、何を思い浮かべますか。例えば、人とのつながりや絆、心の温かさや愛情、時間...など様々です。多忙な毎日を過ごしていると、どうしても目に見える形での結果に追われ、自分の心に目を向けてじっくり考える時間は少ないと思います。


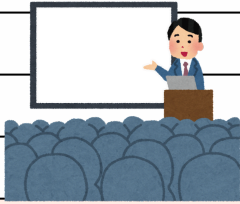



しかし、自分の心に矢印を向けて、自分の心を大切に育てるといっても、目に見える形ではない“心”に矢印を向けるのは難しいです。だからこそ、日常生活や学校での生活の中で、自分の心が動く瞬間を大切にしてほしいなと思います。また、人と関わることで、より自分の心が動き、人と関わることでしか得られない経験や気持ちに気づくことができます。いわば、自分自身でじっくり考えることや人との関わりは、自分の心を映し出す「鏡」です。

人生は「選択」の連続です。人は、1日の中で寝る時間を除いて、約2万の「瞬間」を経験し、それに伴う「選択」をしています。(米国 ダニエル・カーネマン著より)ということは、どんな「選択」を積み重ねていくかで自分という人間の芯が、より確かなものになっていくと思います。

かけがえのない自分の人生は一度きり。色々な可能性に溢れる宮中生。どんな人になりたいか、何を大切にできる人になりたいか...自分が大切にしたいことを見つける時間に、道徳の時間を使って考えていきたいと思います。



# JANUARY

		時程	給食	日課	行事予定等
7	水	4 5 分	×	水①②③④	千教研・道徳部会会場
8	木	5 0 分	○	火①②③④⑤⑥	実力テスト④
9	金	4 5 分	○	金①②③④⑤⑥	学評・専門委員会（3年最終）
10	土				
11	日				
12	月				
13	火	4 5 分	○	月①②③④⑤⑥	学級優先日
14	水	特別	○	木①②③④展開①②	校内授業研究
15	木	5 0 分	○	水①②③④木⑤⑥	
16	金	5 0 分	○	金①②③④⑤⑥	
17	土				
18	日				
19	月	5 0 分	○	火①②③④⑤⑥	I 期時間割開始
20	火	5 0 分	○	月③④⑤⑥①②	国語科授業研究
21	水	5 0 分	○	水①②③④⑤	研究推進委員会
22	木	5 0 分	○	木①②③④⑤⑥	
23	金	4 5 分	○	金①②③④⑤⑥	全校評議会
24	土				
25	日				
26	月	5 0 分	○	月①②③④⑤⑥	職員対象研修⑤ 家庭科授業研究
27	火	5 0 分	○	火①②③④⑤⑥	
28	水	4 5 分	○	水①②③④⑤	学年会
29	木	5 0 分	○	木①②③④⑤⑥	3年給食後下校
30	金	5 0 分	○	金①②③④⑤⑥	
31	土				

## 2月の 主な予定

- ・ 3日（火）公立出願（～2／5日）
- ・ 4日（水）千教研
- ・ 9日（木）後期期末テスト1日目
- ・ 10日（金）後期期末テスト2日目
- ・ 17日（火）公立学力検査1日目
- ・ 18日（水）公立学力検査2日目、職員会議

学校ホームページは  
下のQRコードから☆

